

単元名 声に出して楽しもう1

配当時間 1時間

単元の見目標 (1) 易しい文語調の俳句を音読したり、暗唱したりして、言葉の響きやリズムを楽しむことができる。
(3) 易しい文語調の俳句を繰り返し音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとする。

標準的な展開例

03010115_001

【教材名】俳句を楽しもう (上 P. 85～P. 87)

【準備等】指導書付録CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 言葉のまとまりや調子，響きを楽しみながら，声に出して読む。 ★声に出してリズムよく読もう。 ○俳句の決まりを知る。</p> <p>○区切りを確認し，リズムを意識しながら俳句を繰り返し音読する。</p> <p>○俳句の情景や作者の心情を想像して話し合う。 ○気に入った俳句や「いろは歌」を音読したり，暗唱したりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として俳句は「五・七・五」の十七音でできていることや，季語があることなどを確認する。 ・CDや二次元コードの音声，教師の範読を聞いて，区切りを確認させる。 <p>【評】五七調の調子を楽しみ，リズムをつかんで音読する活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知っている言葉を手がかりに考えさせる。 ・1音ずつ手をたたくなどして，言葉のまとまりや調子，響きを楽しみながら，声に出して音読させる。 <p>【評】五七調のリズムに気を付けて音読し，好きな俳句を暗唱する活動を通して，「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】